

蒲生干潟周辺の塩分濃度 57

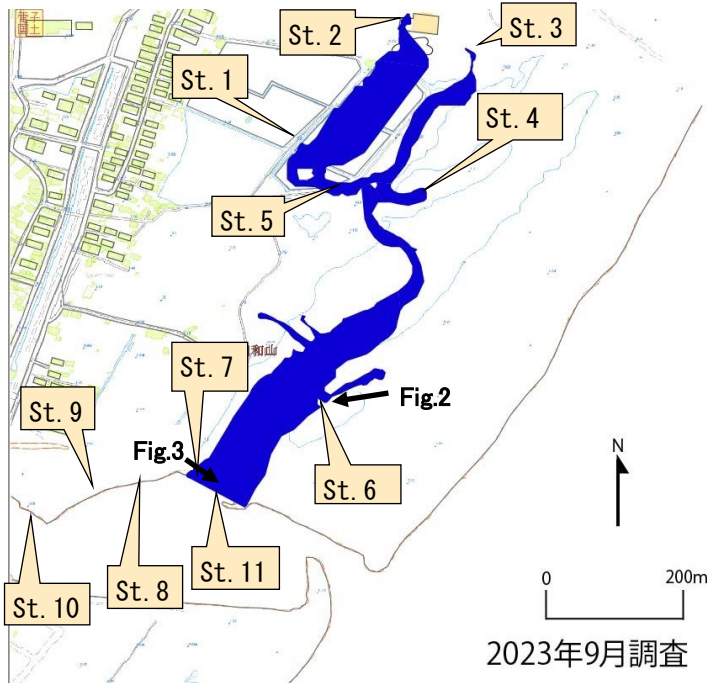


Fig.1 2023/9/20 採水点

Table.1 2023. 9月 塩分濃度(%)

採水点	2023 9/20	2023 8/25	増減	2022 9/15	増減
St. 1	1.8	1.4	0.4	2.8	-1.0
St. 2	1.9	1.3	0.6	2.2	-0.3
St. 3	2.1	2.4	-0.3	2.1	0.0
St. 4	2.6	2.6	0.0	3.1	-0.5
St. 5	2.5	2.2	0.3	3.1	-0.6
St. 6	2.9	2.9	0.0	3.0	-0.1
St. 7	3.0	3.3	-0.3	3.2	-0.2
St. 8	3.1	3.4	-0.3	3.1	0.0
St. 9	1.6	2.3	-0.7	3.0	-1.4
St. 10	0.8	2.8	-2.0	0.9	-0.1
St. 11	2.1	3.5	-1.4	1.2	0.9

※ 汽水基準値(0.05~3.0%)



Fig.2 南部側潟湖へ向かう水の流れ



Fig.3 St.11付近の様子

調査日時：2023年9月20日（水）9:30~11:30（干潮 11:55 潮位 89cm），天気：晴れ

干潮に向かう時間帯での調査。Fig.1に示す採水点St.1~St.11を対象に塩分濃度の測定を行った。塩分濃度の測定については前月までと同じ方法で行った（過去レポート参照）。それぞれの結果を2023.9月塩分濃度（%）としてTable.1に記載し、前回までの調査（2023. 7月，2022.8月）結果と比較した。

潟湖内の水量は非常に多く、最北端のSt.3にも多量の水が確認できた。南側南東潟湖も中央部分としっかりとつながっており、水量も非常に多かった（Fig.2）。また、全体として河口に向かう水の流れがあった（Fig.3）。塩分濃度は、先月と比較すると、北側のSt.1, 2の濃度が高かった。また、潟湖外の河口付近（St.8~St.11）が非常に低い値を示している中で、南側潟湖のSt.6, St.7では3.0%付近で安定していた。昨年と比較すると、潟湖内すべての地点（St.1~7）で同等もしくは低い値を示した。南側潟湖のst.6, St.7では、今回同様に3.0%付近の値を示した。

（沼尾和弥）